



プログラムC  
市民向け集合研修型展開  
事例  
(連続講座)

NPO法人こまちぷらす

# 開催概要



【主催】 区役所こども家庭支援課・  
子育て支援センター

【対象】 0歳を中心とした0～3歳の子育て中の親子 14組

【目的】 講座の参加を通じて母親同士がつながり、自  
らが主体的に企画を立てるきっかけをつくる。

【期間】 9月～11月（1回2時間×3回）

【会場】 区役所福祉保健センター

\* 保育付き（保育グループ10人による同室保育）

【参加費】 無料

どきどき親子の応援企画 何かをやってみたい! つながりたい! 都筑を知りたい!

## つづきママネット講座

都筑区は転入の多い街です!  
子育てだけでも大変なのに... 知らない街の子育てって孤独ですよ...  
この街での子育てが楽しくなるように☆  
同じ都筑区で子育てしているママ同士、  
ママたちによるママたちのための応援企画考えてみませんか～。

対象: 未就学児の保護者 20人 (申込多数の場合は抽選)  
※お子様は同室保育

場所: 都筑区役所 1F 福祉保健センター 多目的室  
日時: 9/28(木)、10/6(金)、11/30(木) <3日間参加できる方>  
時間: 10:00～12:00

子育て中の親子で何ができる?  
やりたいこと!ワクワクすることを考えて、  
こんなあったらいいな～をちょびり形にしてみよう!

たとえば! やってみたい!  
・1日親子カフェ  
・英語で読み聞かせチャレンジ  
・おすすめスポットMAPづくり  
etc

ファシリテーター

NPO法人こまちぶらす  
「子育てもまらでプラス」を合言葉に、孤独な育児をなくしたい、笑顔のママがひとりでも増えるように、  
ママと地域をつなぐ様々な活動を展開しています。  
戸塚区でこまちカフェを運営。その他子育て情報発信やつエルカムベビープロジェクト、  
つながりデザインプロジェクト等子育てを支援する文化を醸成するプロジェクトを運営。  
代表: 森祐美子さん / コーディネーター: 多田由美さん

<主催・申し込み・問合せ>  
都筑区役所 こども家庭支援課 ☎: 948-2318  
都筑区子育て支援センターPopola ☎: 912-5135  
締切り日 9月21日(木)

# 主催者様との協業ポイント



## ①参加への声掛け

➡ひろばを中心にお母さんに参加声掛け

## ②講座期間中の声掛け

➡グループごとに集まって話す機会をつくる

## ③地域施設との連携

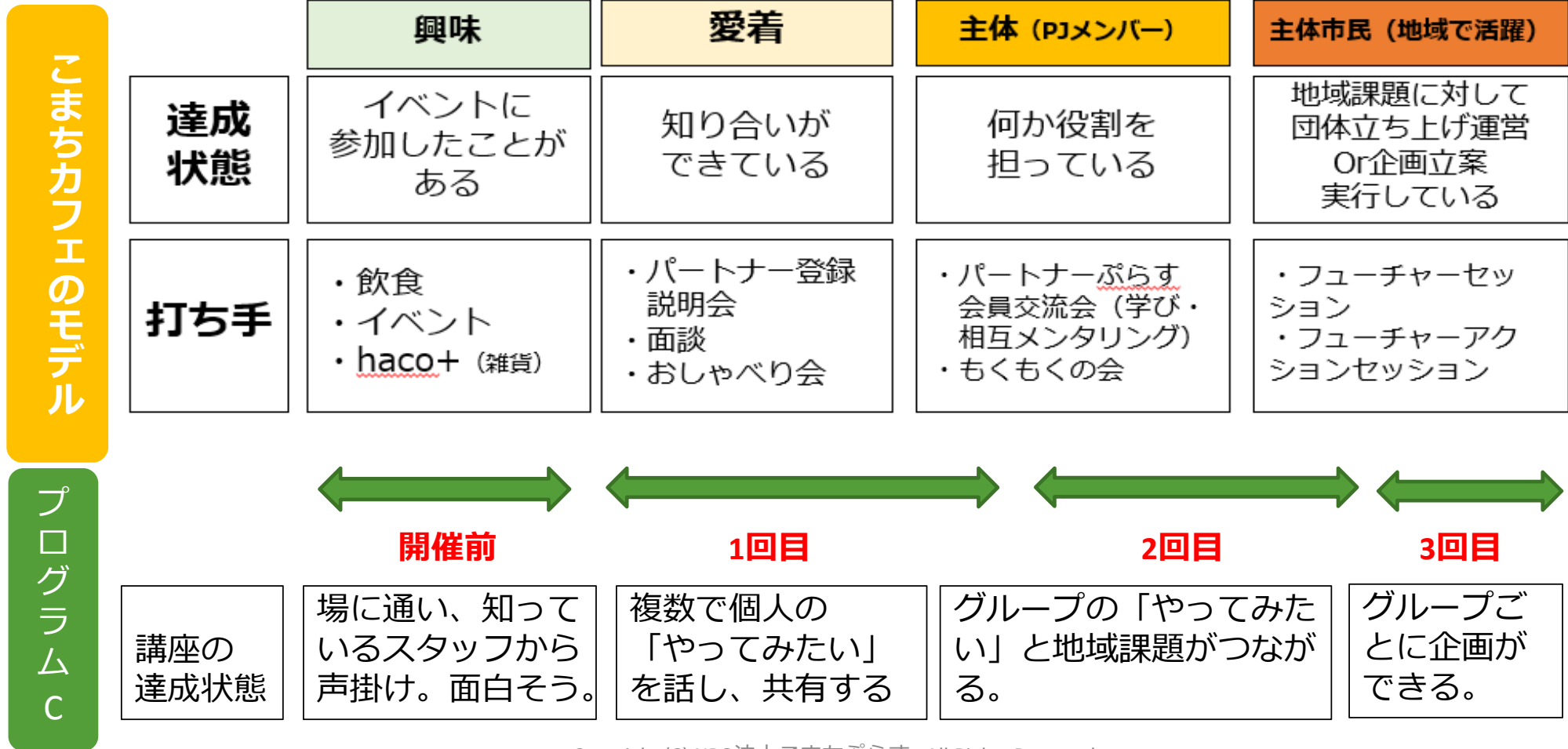
➡お母さんの企画を実現に向け応援、協力できる施設担当に声掛け

## ④講座終了後の伴走

➡企画についての相談を継続してできるよう声掛け



3回連続講座のコンテンツのイメージ→こまちカフェの入口と達成状態をイメージ



# 第1回：自分のやってみたいことを知り、共有する



①寝たい、食べたい、しゃべりたい  
欲求の共有

②相互に話すことで、自分の「やってみたい」  
にたどりつく

③なぜやってみたいか、動機を知る

➡**段階を経て自己認識を深め  
参加者同士気持ちを共有する**



## 第2回：自分たちのやってみたいが地域の声とつながる

①個人のやりたいから、グループで「やりたい」を一つに決める

②地域のママの「あったらいいな」「困った」の声を企画に紐づける

③グループで企画概要を決める

➡自己実現と地域課題がつながる

つづきママネット 講座

グループ 企画書

メンバー：.....

① 私たちができそうな企画ってなんだろう (緑付箋1枚)

② 都筑区ママの「私はこんなことやってみたい」と結びつけてみよう (黄色)

---

③ 都筑区民の「私の困った」と結びつけてみよう (青付箋3枚)

---

©NPO 法人こまちがらす All Rights Reserved.

グループで「やりたい！」の一歩を踏み出してみよう！

その企画は・・・

タイトル.....

◇どんな人に参加してほしい？.....

.....

◇参加したあと、参加者はどうなっていてほしい？.....

.....

◇場所.....

◇日時.....

◇開催は.....1回.....2回.....それ以上.....

◇参加人数は？.....

◇同室保育？.....別室保育？.....保育なし？.....

◇必要なこと・モノ・人.....(例えば打ち合わせ場所、こんな人に協力してほしい、など).....

☆こちらの企画書は区役所でコピーをとらせていただきます♪

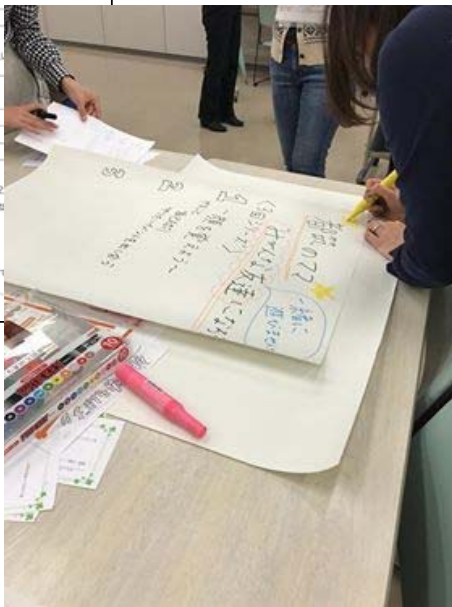
©NPO 法人こまちがらす All Rights Reserved.

### 3回目：チラシを作成し、地域資源とつながり実現に向けて主体性を高める



①企画書をもとに模造紙をチラシに見立てて書く

グループで「やりたい」の一歩を踏み出してみよう！  
その企画は・・・  
タイトル  
\*どんな人に参加してほしい？  
  
\*参加したあと、参加者はどうなっている？  
  
\*場所  
\*日時  
\*開催は、1回・2回・それ以上  
\*参加人数は？  
  
\*得意な得意？ 別業得意？ 得意なし？  
\*必要なこと・モノ・人（抱えたい得意はほしい、など）  
  
\*こちらの企画書は区役所でコピーをとらせて



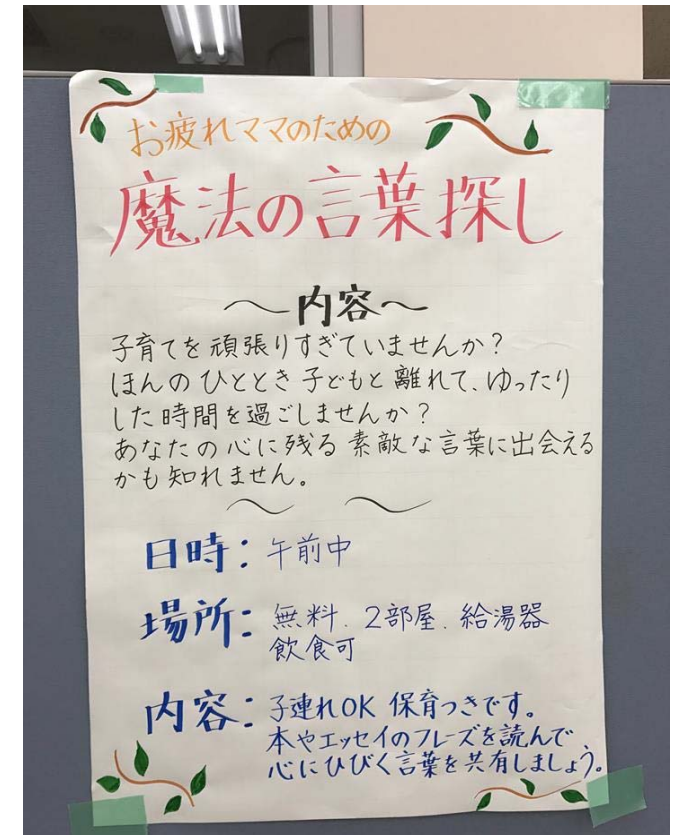
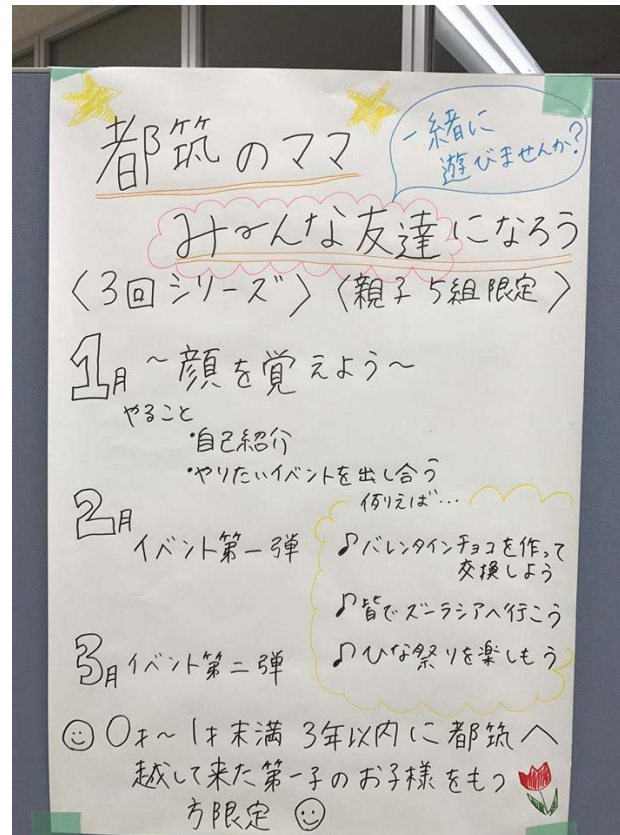
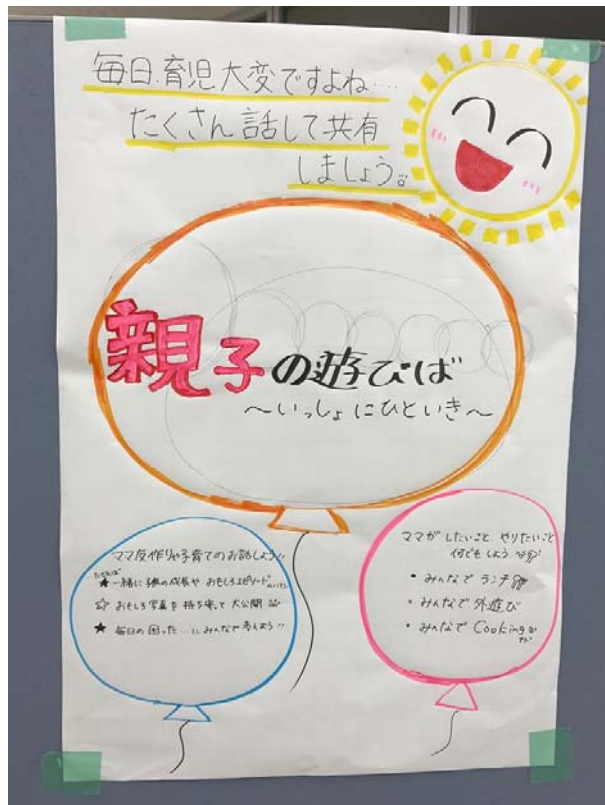
②グループごとにプレゼンし、聞き手は応援メッセージと手伝えることをカードに書く



③地域で場をもつ担当者がテーブルに混ざり、応援メッセージと感想・自己紹介と活動紹介をする。

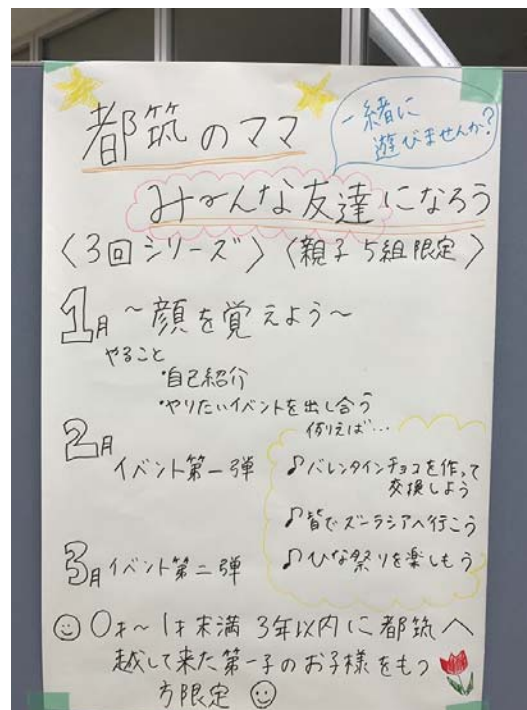


# グループごとの企画事例





## 3回目③の感想会で つながった施設にて開催



## 参加者の感想より

- やりたいことを考えるのは、とてもいい時間でした。
- ママが幸せじゃないと子育ては楽しくない！
- みんなやりたいことがあって、言い合える機会があるのはありがたかった。
- 今回の会は、エネルギーの放出の場になりました。
- 最初のきっかけは、友達作りの為の参加でした。
- 周りのサポートしてくれる方とつながれてありがたかった。
- 子どものことを忘れる時間があり、幸せ素敵な時間になりました。
- こんな私でも、小さなお子さんを持っているママになにかできればと思い参加しました。  
素敵な出逢いがありました。

## 主催者様の感想

ママたち当事者を巻き込んでいく企画は、理想だが実現するには、本当に難しくしかけが必要。どれだけ丁寧に伴奏していくかが大切。1回実現することはできると思います。しかし継続し続けるには伴走者が必要。丁寧に寄り添うキーマンが大切。

「伴走する」と一言で言うと簡単ですが、企画者としてポポラ、区役所の立ち位置でどこまで...できるか...するか！  
覚悟...ゴールがしっかり決まっていなくて難しい。

私たち自身が漠然としていたところがあった為、ママたちも悩みながら参加していたのではと思います。

それでも、「自分のやりたいことが、誰かのためになる！」3回講座終了して聞いたママたちの力強い感想は、自分一人でがんばらなくてもいい...地域で応援してくれる人がいる...

ママたちの思いを引き出すこまちさんのファシリのおかげだと思います。

ママたちにとって地域のみなさんとの出逢い、応援の声を直接聞いたことは、これからの子育て生活の宝物になると思います。

当事者でない、違う立場の人たちから褒めてもらう認めてもらう、応援してもらうということが、ママたちの大きなエネルギーになったのでは。

私たち自身も地域のネットワークの大切さ、拠点は地域に支えられていると改めて感じる事ができ

「地域のつながりのなかで安心して子育て楽しんでもらいたい！」改めて実感しました。

つないで終わり...盛り上げて終わりではなくするためには、地域も巻き込んで色々な方の力を借りていくことが大切と考えさせられる講座でした。

ポポラ、私たちの成果は、ママたちの力強い変化を感じれたことは、これからのひろばで出逢うママたちのへの

「まなざし...声かけ...」への新しい気づきになりました。

こまちさんとの出逢いは、私たち支援者にも宝物で財産です。

ありがとうございました。出逢いに感謝します。